

交通安全だより

第40号 平成21年1月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 N211-2268

札幌市の交通安全 http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/



新年明けましておめでとうございます。平成 21年の新春を迎え、皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより、札幌市の交通安全運動の推進につきまして格別のご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、平成 20 年の札幌市内における交通事故死者数は、統計データのある昭和 37 年以降最少の 29 人となり、昨年の 49 人に比べて大幅に減少し、札幌市の交通事故統計史上初めて 2 0 人台となりました。

また、発生件数 9,326 件(前年比 674 件減) 傷者数は 10,978 人(同 993 人減)と 3 年連続の減少となり、発生件数については平成 9 年以来 11 年ぶりに 1 万人を下回りました。(発生件数及び傷者数はいずれも概数)

当推進委員会といたしましても、これまで交通安全教育や各種の取組みにより交通安全意識の啓発に努めて参りましたが、このような大きな成果につきましては、皆様方の交通安全活動への積極的な取り組みの結果によるものであると確信しております。

本年も引き続き交通事故の減少傾向を確実なものにするため、安全で安心なまちづくりを目指し、一人でも多くの市民に交通安全意識を強くもっていただけるよう、全力を挙げて交通事故防止に取り組んで参りますので、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに皆様方の益々のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。

札幌市交通安全運動推進委員会 会長 上田 文雄



平成20年中の札幌市交通事故発生状況(概数)

死者数:29人(前年比-20人)

発生件数: 9,326件("-674件) 傷者数:10,978人("-993人)

・市内の死亡事故(死者29人)の特徴

【65 歳以上の死者数が約半数】

年齢別では、65歳以上の死者数が依然として14人(前年と同数、48.2%)と最も多く、このうち歩行中が約7割の10人で、その他は自転車乗車中が1人、乗用車運転中・乗車中が3人となっている。

【人対車両が多い】 第一当事者:過失の最も重い者又は過失が同程度の場合は人身の損傷程度が最も軽い者。

類型別では、「人対車両」が 15 人 (51.7%) と最も多く、次いで車両相互が 9 人 (31%) 【業務・通勤中の事故が多い】

第一当事者目的別では業務・通勤中が17人(58.6%)と最も多く、観光・娯楽やドライブ目的は0人。 【うっかり・ぼんやり型の事故が多い】

第一当事者違反別では、前方不注意などの安全運転義務違反が12人(41.3%)と最も多い。 区別死者数

X	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	合計
死者数	1	4	3	8	1	5	2	1	4	0	29
前年比	-8	-3	-4	3	- 1	-1	0	-4	0	-2	-20

月別死者数

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
死者数	1	0	0	2	2	3	1	5	4	3	2	6	29
前年比	0	-4	-3	-5	-2	3	-6	-3	-3	-2	1	4	-20

雪が降ったら自転車利用は控えましょう